



これでいいのか碧南市議会 コロナ検査拡充・少人数学級に反対

9月議会

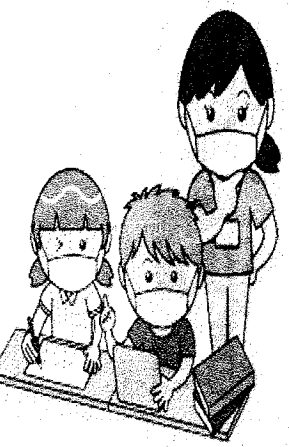
請願・陳情
が不採択に

35人学級はわずかな国庫負担でできる

小学2年生から、毎年度、1学年ずつ、35人学級を
法律により実施するにあたっての国庫負担額(試算)

2016年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
小学2年 小学2年	小学2年 小学3年	小学2年 小学4年	小学2年 小学5年	小学2年 小学6年	小学2年 中学1年	小学2年 中学2年	小学2年 中学3年
16 億円	22 億円	34 億円	45 億円	87 億円	139 億円	116 億円	56 億円

小学1年生は法律により35人学級実施済み 文部科学省資料などから作成



9月議会の各会派の態度 (○=原案賛成 ×=原案反対)

会派と所属議員数	可否	共産党	市民ク	みらいク	公明党	碧政会	志政会
おもな議案内容		2人	3人	2人	2人	4人	9人
一般会計補正予算	可決	×	○	○	○	○	○
2019年度一般会計決算	可決	×	○	○	○	○	○
少人数学級など教員定数拡充を 求める請願 (碧南市教員組合 270名から提出)	否決	○	○	○	部会に ない	×	×
コロナ対策と検査の拡充を求め る請願	否決	○	退場	×	×	×	×

賛成3 反対3の同数

部員のうち大竹(公明) 石川(市民クラブ) 鈴木(みらいクラブ)の各議員は賛成。

小林(碧政会) 磯貝(志政会) 山中(志政会)が反対。同数の場合は、部会長の賛否が決まります。

少人数学級 林田要部会長が不採択に

総務文教部会では、碧南市内の教員組合加入者ほぼ全員からの陳情が審議されました。国の少人数学級拡充を含めた定数改善計画を早期に策定し実施すること。国庫負担を3分の1から2分の1に戻すことを願ったものです。

コロナ禍での教員の苦労わかつて

長い休校でストレスを抱えた子どもたちに接する教員のみなさんの苦労がにじむ陳情です。紹介議員がない陳情は、会議の中継もされていません。7人の総務文教部会(日本共産党は入っていない)で不採択になれば、本会議にも出てきません。

コロナ検査へのひどい発言

日本共産党は、新型コロナウイルスから、くらしと命を守る対策を求め請願代表者に磯貝明彦さんがなり請願を出しました。

福祉健康委員会では

- 「妊産婦のPCR検査は意味がないと医師が言った。検査しても瞬間的な結果で、ご診断もある。ワクチンではないので」ねぎた拓治委員。(愛知県が進める妊婦検査は予定日の14日前以降にやります)
- 「願意に沿いがたい。場所も件数も増えている。保健所は県職員の応援で。介護、病院、高齢者施設の人数は何万人か？」加藤厚雄委員
- 「PCR検査の費用は」鈴木良和委員

碧南市9月議会に、「新型コロナウイルス拡大阻止の施策とPCR検査の拡充を求める請願」が日本共産党の紹介議員で提出されました。また碧南市教員組合273人の「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書」が提出され、どちらも不採択となりました。コロナ禍で市民の関心の高い問題に背を向ける市議会に「不勉強極まりない。ひどい」と市民から声があがっています。

上記QRコード「碧南市議会インターネット中継」から令和2年9月10日(木) 福祉健康委員会「1、請願3号 新型コロナウイルス拡大阻止の施策とPCR検査の拡充を求める請願」の審査内容を直接ご覧ください。(委員は 岡本守正(共) 加藤(公明) 岩月(志) ねぎた(碧) 鈴木(志) 生田充(志))

国民世論で国も一歩前進

文部科学省が2021年度予算案の概算要求に、少人数学級の検討を盛り込みました。義務教育標準法を改正して正規の制度化をめざす意向です。

国民の声が、少人数学級に長期に背を向けてきた政府を動かした、重要な変化です。

「教員の誰もが定員の半分20人なら世界のだこの国にも負けない高い水準の教育ができる」と実感しました」と声があがっています。

共産党2人賛成市民クラブ3人は退席

日本共産党岡本守正委員は、介護、病院、高齢者施設で働く人の不安を解消するために面的な検査の拡充が必要。諸外国に比べても極端に少ない検査件数。国の自治体任せの姿勢を正し、財政補助を行うべきと賛成討論を行いました。

市民クラブの3人は「趣旨採択」にしたかった。4月の市議会議員選挙で選ばれた議員の実像をぜひ「委員会中継」で直接見てください。

願意に沿った措置が期待されますが林田要(志政会)は反対に回り願いをつぶしました。

これでは、碧南市の子どもたちの学ぶ権利も、教員の加重労働も解決することはできません。

「PCR検査を拡大しても検査後の陰性は担保できない。住民全体を対象にしなくていい」岩月ひろし委員 ※7万市民とは言っていない。

自分の不勉強をあらわにする、論議で市民の願いに背を向けました。市の保健センター課長の経験者も。

コロナ後の社会に向けて

山口はるみ議員の一般質問

一、新型コロナウイルス検査拡充と体制を

問 日本共産党は、コロナ後の社会に7つの提案を行った。新自由主義を克服して、命を尊重する市政を目指したい。コロナ検査の拡大が、世田谷区、千代田区、松戸市、三重県で進んでいる。検査件数は、機器の購入を。

答 市民病院では723件の検査を行った。機器は買わない。

問 PCR検査の実施場所の拡大、保健所機能の強化が必要だが、保健センター建て替え時に反映すべき。

答 民間医院でも検査が開始された。妊婦のPCR検査は県の指示で進める。保健センター建て替えは何も決められていない。駐車場が少く問題。

二、3密対策としても少人数学級の実施を

問 小中で40人・39人のクラスが7学年ある。

答 3密対策のためにも、きめ細かい教育を保障するために少人数学級が必要では。

問 国や県がやるべき。

答 コロナ対策として、給食費無料化、大学生への支援対策は。

問 給食は安城市、岡崎市、豊田市、みよし市が無償にしている。大学生は西尾市、知立市が実施。市はやらない。

三、法人税超過課税で5億4千万円増収

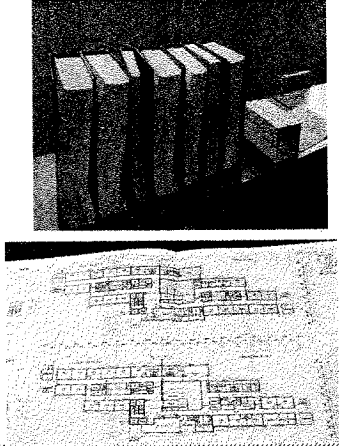
問 コロナによる業績悪化、廃業など税収減が予想される

答 2020年10月から法人税国税化により現行9.7%が6%になる。427自治体最高税率8.4%にすべき。

問 2019年度で試算すると、5億4千万円の増収となるが、知立市以外はやってないのでできない。

これが市民病院3400万円の設計図

日本共産党は決算審査で3429万8600円の市民病院リニューアル設計図が議会に示されていないと、情報公開を求めました。昨年9月の公立病院再編統合と3月からのコロナ感染で棚上げとなつている計画。病院事務部長は「トイレ改修は配管が古くできない」と言っていますが3床トイレ付が7室設置。個室トイレ付も増となっており、根拠が崩れました。



自己責任押付け、学術会議へ違法な介入

菅政権の学術会議への政治介入、杉田水脈衆院議員の女性侮辱発言容認などに国民の怒りが広がっています。安倍政権以上に立憲主義と民主主義を踏みこむ政治は、市民と野党の力を合わせ退陣に追い込みましょう。日本共産党は、次の総選挙で野党と市民の力を合わせ、政権を取りに行く本気の構えです。

コロナ後の社会 7つの提案

- ケアに手厚い社会
- 人間らしく働ける労働のルールある社会
- 一人ひとりの学びを保障する社会
- 危機にゆとりをもって対応できる強い経済
- 科学を尊重し国民に信頼される政治が行われる社会
- 文化・芸術を大切に作る社会
- ジェンダー平等を実現する社会

比例は日本共産党

衆議院議員

もとむら伸子

前衆議院議員

しまづ幸広



日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長

山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦

☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253



日本共産党碧南市委員会

岡本 守正議員の一般質問

一、本気の地球温暖化対策を

問 世界世論の押されて国は、石炭火力発電所の一部廃止を公表。中部電力石炭火力発電所廃止の対象は。

部長 1・2号基が廃止対象。

問 再生エネルギーへの転換を本気で進めるべき。

部長 太陽熱利用は効果が高い。補助制度で普及を。

問 県のスマートハウス補助のみ。独自にやらない。

二、緑町公園の早期整備を

問 下水道工事の資材置き場となっている緑町公園用地。整備計画を早めよ。

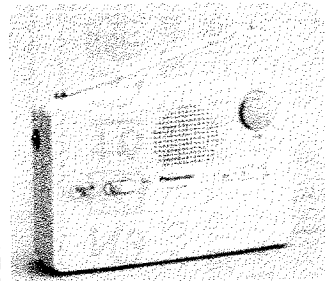
部長 2021年実施設計。2022年完了目標。

三、同報無線と防災ラジオにつて

問 市内20基、沿岸部いう限定の同報無線。高浜市でも25基。低地の日進・棚尾地区など市街地津波危険地域への増設を。

部長 防災メールなどで来往していただきたい。増設の考えはない。

問 刈谷市、安城市、知立市、高浜市が支給している。2千円〜3千円で支給している。市内ではラジオが受信しにくいエリアがあり導入しない。最善な方法を研究する。



幸田町、阿久比町で無償貸与している戸別受信機